

読まねかね

2008. 5月号 Vol.36

隠岐の島町図書館

〒685-0014
 島根県隠岐郡隠岐の島町西町吉田の二・17-1
 TEL: 08512-2-2341 FAX: 08512-2-9198
 e-mail: s-tosho@mx.miracle.ne.jp



どこでもふれあい懇談会 in 隠岐の島町図書館



4月25日(金)に、溝口善兵衛知事が図書館に来られ、「どこでもふれあい懇談会」をおこないました。
 和やかな雰囲気の中、図書館を拠点にボランティア活動をされている方々などと、様々な意見交換がなされました。
 特に、学校図書館の専門司書の配置の重要性や、高齢者の図書館利用の大切さなどといった話題がのぼり盛り上がりしました。
 また、「県全体で図書館が活発になるよう後押しをしたい」という知事のお言葉が心強く残りました。

・・・新刊本紹介・・・

本の名前	著者名	出版社
情報は1冊のノートにまとめなさい	奥野 宣之	ナ・ユ・ボート・コミュニケーション
はじめての図解パソコン入門	大沢 文孝	秀和システム
るぶ大阪ベストセレクト		JTBA プリッシング
知っているようで知らないこれが本当の中国	石 平	海童社
地域は「自立」できるか	奥野 信宏	岩波書店
「俺の酒が飲めねーか」は犯罪です	なかむらいちろう	講談社
米国はどこで道を誤ったか	ジョン・C・ボーク	東洋経済新報社
さらば財務省!	高橋 洋一	講談社
手紙で調べる自分の年金	今泉 善雄	ダイヤモンド社
資格図鑑! 2009	オバタ カズユキ	ダイヤモンド社
おしえて!ぼくらが持っている働く権利	清水 直子	合同出版
学校裏サイト	下田 博次	東洋経済新報社
孤独氏ゼロの町づくり	元木 昌彦	ダイヤモンド社
こんな募金箱に寄付してはいけない	筑波 君枝	青春出版社
「否定しない」子育て	親野 智可等	講談社
食養で治すメタボリックシンドローム	藤城 博	農山漁村文化協会
3大疾病の教科書	国立がんセンター	三省堂
プレ更年期からの女性ホルモン塾	対馬 ルリ子	小学館
歯周病	石川 烈	誠文堂新光社
農薬・添加物はわが家で落とせた	増尾 清	青春出版社
症状別・病気別やっぱり漢方薬が効く!	矢数 圭堂	主婦の友社
まるごと!船と港	森 隆行	同文館出版
家庭の安全・安心		全国危険物安全協会
これで解決!ひとり暮らしのQ&A	河野 真希	主婦の友社
アレルギーっ子のたのしいかわいいお弁当	清水 美希	MCプレス
少ない素材で楽うまごはん	武蔵 裕子	西東社
いのち	相田 みつを	文化出版局
イチローの脳を科学する	西野 仁雄	幻冬舎
愛するあなたへの悪口	村松 友視	毎日新聞社
石田衣良の白黒つけます!	石田 衣良	毎日新聞社
美貌と処世	林 真理子	文芸春秋
収容所に生まれたら僕は愛を知らない	申 東赫	ベストセラーズ
沈黙のアイドル	赤川 次郎	角川書店
愛しの座敷わらし	荻原 浩	朝日新聞出版
風花	川上 弘美	集英社
あなたの余命教えます	幸田 真音	講談社
サハラ	笹本 稜平	徳間書店
やる気のない刺客	佐藤 雅美	角川書店
X	篠田 節子	文芸春秋
みにくいあひる	谷村 志穂	文芸春秋
3月30日	千原 ジュニア	講談社
神の名前	花村 万月	文芸春秋
そろそろ旅に	松井 今朝子	講談社
日と月と刀 (上)(下)	丸山 健二	文芸春秋
菜種晴れ	山本 一力	中央公論新社
夜に目醒めよ	梁 石日	毎日新聞社

・・・この他にも新しい本がたくさん入っています

語りの会の第1回目が4月26日におこなわれました。一緒に次の世代に隠岐の民話を伝えていきませんか。随時メンバーを募集していますので、興味のある方はお気軽にご参加ください。

★5月の休館日★

5日(月)・6日(火)・12(月)
 18(日)・19(月)・26(月)

おはなしの部屋 文科省子どもの読書活動優秀実践団体 受賞

西郷公民館図書室時代からおはなし会や読み聞かせなど、子どもたちの読書活動推進に尽力されてきたボランティアグループ「おはなしの部屋」が、文部科学省平成20年度子どもの読書活動優秀団体に選ばれました。

これは、国民の間に広く子どもの読書活動についての理解と関心を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動について優れた実践を行っている団体に贈られる賞です。

今年度、島根県では「おはなしの部屋」1団体の受賞となりました。

これからも島に育つ子どもたちのためにご活躍されることと思います。
受賞おめでとうございます！！

おはなし会やってます
毎週土曜日午後3時から図書館おはなしの部屋でおはなし会をおこなっています。
どなたでもご自由に参加いただけますので、ぜひお越しください。



ツツジが満開です

図書館正面の花壇と裏庭のツツジが満開になっています。ボランティアの方が環境整備をしてくださるおかげでとてもきれいです。

他にも植えてくださった春の花があちこちに顔をのぞかせていて心が和みます。また、バラもいただいたので早く花がこないかと楽しみです。いつもありがとうございます。

緑が美しい季節・・・図書館周辺にも注目してみてください。

高齢者向け読み聞かせ

清和園に入所されている方が8名、図書館に來られ紙芝居や読み聞かせを楽しみました。

高齢者に対しての読み聞かせは、昔懐かしい思い出が呼び起こされるようで、いい機会になったようです。

意外に思われるかもしれませんが、大人になってからの読み聞かせには一味違う楽しみがあります。

グループなどでご希望があればお受けしますのでお気軽にお申込みください。

春の宵 男声合唱のしらべ

3月18日の夜、隠岐グリーンクラブの皆さんによるミニコンサートを行いました。

今回のコンサートはフルメンバーでの開催となり、男声ならではの深みのある四重奏をより堪能することができました。

誰もが聴いたことのある曲を10曲披露してくださいました。また、曲の間には高梨洋子さんによる宮沢賢治などの詩の朗読もあり、素敵なコンサートになりました。

当日は雨ということもあり、聴きに來られた方が30名程度と少なかったのが残念です。もっともっとたくさんの方にこの素晴らしい響きをお届けできればと思いました。



ありがとうございます

最近、本を寄贈してくださる方が増えて嬉しく思います。

4月に寄贈頂いた方・・・奥村美恵様・田中明美様ほか6名の方にたくさん本を寄贈していただきました。ありがとうございました。

図書館では寄贈を随時受け付けています。ご家庭で不要になった本やCDがありましたら図書館に寄贈してください。

・・・ 今の特集コーナーなど ・・・

展示コーナー

「明治の初めまで
御霊会で使われていた
神子(みこ)の冠と衣装展」

6月5日に行われる玉若酢命神社御霊会風流にちなんで上記の展示を開催しています。

普段目にするのでできない貴重な資料の公開となりますので、この機会に是非ご鑑賞ください。

展示期間：5月31日(土)まで

研修室

「ウラジオストク写真展」

ロシアと日本の交流に関する写真展を研修室で開催します。期間は5月16日から25日までです。昨年6月のウラジオストクピエンナーレ時の交流の写真もあります。

特集コーナー 「母」

5月11日は母の日です。母の日にちなんで、母にまつわる本を紹介しています。母へのメッセージや小説、子育て関連の本などジャンルも様々です。

えほんコーナー 「むし」

暖かい季節となり、虫たちの活動も活発になる時期です。今月は虫が登場する絵本を紹介しています。
どんな虫が好きですか？

ロシアと日本の生け花交流もあり、そこで生けた花も写真展時に展示します。また、写真と生け花についてそれぞれの作品解説もあります。詳しくはチラシをご覧ください。

・・・ 4月利用状況報告 ・・・

	入館者数	貸出人数	貸出冊数	登録者数
20年度	5,030	1,474	6,759	48
19年度	5,229	1,524	6,617	82
比較	199	50	142	34

・・・ 4月によく読まれた本ベスト10 ・・・

1位 狐火の家	貴志祐介 / 著	角川書店
2位 TOKAGE	今野敏 / 著	朝日新聞社
3位 健康な体づくりの裏ワザ・隠しワザ	平成暮らしの研究会	河出書房新社
4位 ワンス・アポン・ア・タイム・イン・東京	楡周平 / 著	講談社
5位 シャベレどもシャベレども	佐藤多佳子 / 著	新潮社
6位 スメラギの国	朱川湊人 / 著	文芸春秋
7位 チーム・バチスタの栄光	海堂尊 / 著	宝島社
8位 新ゴーマニズム宣言SPECIAL台湾論	小林よしのり / 著	小学館
9位 世にも奇妙な職業案内	ナジ・リカ・ジフ / 著	ブルース・インターアクションズ
10位 風花	川上弘美 / 著	集英社

図書館職員
おススメの1冊

『自鳴琴からくり人形』 佐江衆一 / 新潮社

大瀧が紹介します★

みなさんには「これだけはゆずれない」というこだわりがあるのでしょうか？
この本は、江戸の町を舞台にして、いろいろな職人たちの生き様を描いた短編集です。料理人やからくり師、道具鍛冶、根付師などの、頑固な江戸っ子の「職人」たちが、貧窮したり牢に入れられたりといった状況にありながらも、ものを作ることにこだわるや意地を命を懸けます。

その技にとり憑かれた情念や、彼らをとるまく人たちの厳しさや優しさ、そしてなにより、詳細に書かれているものを作り出す描写がとても面白く魅力的です。なにかを作ることが好きな人には特におすすめです。これを読んで彼らがつくった傑作を想像してみませんか？

このシリーズの前作『江戸職人綺譚』という本も、図書館の大活字本のコーナーにあります。